

2014年3月14日

学校評価の結果について

学校法人旭川カトリック学園

旭川聖母幼稚園

1. 本園の教育目標

キリスト教の精神と理念に基づいて、他者に対する思いやりと自己犠牲の精神を育む。幼児の主体的な活動としての遊びを十分に確保し、遊びを通して周りの世界に興味をもち、探索し、思考する過程を大切に教育を目指している。また、幼児期にふさわしい生活が展開されるように、園児と教師の間の信頼関係に支えられた生活、興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活、友達と十分にかかわって展開する生活がなされるように配慮した幼児教育「お祈り」「親切」「がまん」を目指している。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園の教育課程の内容を検討、教職員の共通理解を図り、教育の質を高める。又幼児指導要録の研修、自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としての中・長期のビジョンを明確化し、当地域において本園が今後担う役割について検討する。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目・目標	取組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	発達年齢にあった活動を展開していけるような場や空間の構成に勤めているが、幼稚園教育要領を学び、毎月のカリキュラム、宗教カリキュラムと照らし合わせ、計画の加筆、修正の部分に力不足を感じている。
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	自由遊び時間の園児の関わりを大切に考えている。園児の話を良く聞き、その子の思いを受け止めたり、園児同士の関わりを促し、そこでの育ちを理解し保育に生かすよう努力している。特に少子化の傾向を踏まえ、異年齢の関わりを大切にしていこうとしている。
3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	園児の成長を自分の喜びと感じ、保育者としての姿勢、義務について日々怠りなく努力している。教職員全員で一つのチームであることを自覚している。
4 保護者への対応及び家庭との連携 園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。	相談は良く聞き、相手の立場に立った発言を心がけている。又、電話は相手が見えにくいために誤解が生じやすいことを心に留め、簡潔に要点をまとめ、わかりやすく誠意を込めて話すことを心がけている。しかし、保護者に園児の様子を伝える時間が不足がちに感じ、思案している。
5 地域社会との連携 地域の自然や社会との関わり及び小学校と連携を図り、地域開放の努力をする。	地域の人々と親しく挨拶をかわしたり、近所の自然や交通機関を保育に生かす活動がない。特に小学校、保育園との関わりが不足しているように感じる。
6 研修と研究 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。	自分の保育の在り方や、悩みについて、一人で抱え込まず、他の保育者や主任、園長に相談をしている。月に1回程度、副園長の指導のもとで宗教研修を行っている。又、縦割り保育の長所を学び、保育に生かす研修・研究を行っている。

<p>7 情報公開</p> <p>保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<p>クラスだより・クラスだよりの発行。ホームページの公開を行っている。</p>
---	--

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>1 保育の計画性 教育理念、保育内容及び指導の計画性、その他</p>	<p>A-48 B-12 C-1 D-0</p> <p>・「おいのり・しんせつ・がまん」の理念は年を重ねるにつれて理解し行動できるようになったと思う。・おいのりについて子どもが理解できるように先生達はお話されていたと思う。・特にない。・良いと思う。・年長児にはひらがなの練習や簡単なたし算やひき算など、ドリルをする時間があると就学スムーズに対応できるのではないかと。・他の子を思いやる気持ちを育てるなど、目に見えない面も見て、何かあれば話し合っとうすればいいか？を先生と園児でやりとりしているのは素晴らしいことだと思ふ。・お祈りや挨拶などしっかり教えて頂き、大きな声で挨拶が出来るようになった。・遠足や冬まつりなど園外保育も多く、又、季節の行事を多く取り入れて良い。・年間予定表通りに行われていた。子ども達も楽しそうに生活でき、挨拶もしっかりできていると思う。・教育理念がはっきりと打ち出されていると思う。・「おいのり・しんせつ・がまん」の教えはとても良いと思う。保育内容も季節に合った行事等、盛り沢山で貴重な体験をさせてもらいとても満足している。・英語、体操などあれば良いと思う。・芯がぶれていない所が素晴らしいと思う。いろいろな行事があり、季節を感じられると思う。・他園と比べるとお祈りやがまんを指導するのが子どもには少しきつい気がする。・季節に合わせたイベントを計画して頂き、子どもも楽しんでいる。・園内の保育だけではなく園外保育にたくさん連れて行ってくれるので子どもも色々な経験ができています。・運動(体操・スキー・プール)パソコン、英語、習字など全くないので何かあればいいと思う。・カトリック幼稚園なので聖劇は大切ですが、その他に歌、合奏、踊り等、保護者が子どもの発表を見る事が出来る機会があつて欲しいと思う。そんなにかしこまったものではなく、例えば一日入園に発表したものを参観日として見せて頂いたり、親としては子どもの頑張つて発表する姿を見る事は大変嬉しい。ぜひ検討して頂きたいと思う。・縦割り保育の時に少し上の子ども達についていけない部分があつたようで本人は少し不安だつたようだった。・モンテッソーリの種類がたくさんあつて楽しく取り組めて良いと思う。・教育理念に基づいて指導して頂いているおかげで子どもの成長が日々感じられる。・参観日など見ても、保育内容に対しそのための子ども達への指導がしっかりなされていて、子ども達も集中して話を聞いたり、行つていたので感心した。・モンテッソーリの教育方針を取り入れ、子どもの集中力が育てられていると思う。卒園した上の子の小学校での授業への姿勢が担任の先生に高い評価を頂いた。・子どもの集中力を高めるお仕事をどのような割合でしているのか解りませんが少し増やして欲しい。・モンテッソーリがとても楽しかつたようで、公開保育の後も時々やりたがっていた。・季節に合わせた遊びや行事をたくさん行つてもらい、家では出来ないことをたくさんさせてくれるので嬉しい。・年間スケジュール、月間スケジュールをこまめに発信してもらつているのでわかりやすい。・絵や工作など、絵の具などにも触れられて満足。行事も季節を感じられて良いと思う。モンテッソーリのお仕事もなかなか家で取り組む機会のない事に挑戦できると思う。欲を言う身体を動かす体育のようなプログラムがあると嬉しい。大きなプールに通うか、一度でも行けると良いなと。・遠足や園外保育など幼稚園内外問わずイベント行事も計画あり、とても良いと思う。</p>
---	---

<p>2 保育の在り方及び対応</p> <p>幼児理解、保育姿勢、連携、子育て支援その他</p>	<p>A-56 B-5 C-0 D-0</p> <p>・子どもと同じ目線に立って来て一人一人を理解し、よく対応してくれている。・先生が明るく、子ども達へも保護者に対してもお話していた姿勢はとても良かった。私が聖母に決めたのも先生方の笑顔が印象的だったので。当り前なようで難しいことだと思うので先生達には感謝。子どもも先生に話しかけやすかったと思う。・園での様子を毎日のように伝えて頂いた。・細かい部分まで見て来て伝えて来て助かった。・上の子を含め4年間お世話になったが特に大事もなく過ごせ、またほんの小さな連絡でも担任以外の先生みんなで共有している事がすごい。ここまで来るにも相当な心労もあると思うが頑張っている先生方を見てみると、預ける方も応援しようと思う。・子どもの目線で話をしている姿が印象的だった。・子どもの事を理解しようと、親や子どもの言葉に耳を傾ける姿勢は素晴らしいと思う。でも子どもの不安な心をフォローする支援、指導は不十分に感じた。・先生同士、よく連携されていたり、保育の事などを学ぶ姿勢が感じられていて良い。・どの先生も子ども達のことをしっかり見て下さっているので安心して通わせることができる。・ホールでの自由遊び、屋外遊具など、ケガをしないように保育者は一緒に遊ぶのではなく、監視するようにして欲しい。・先生方、それぞれが子どもの良いところを見てくれている。細かい所によく目が届いていると感じる。子どもに関する相談も丁寧に答えてくれる。・バスの先生が毎日変わるし、縦割り保育期間があるのでたくさんの先生が子どもも母親の事もわかってくれるところが良い。・良くしてもらって感謝の気持ちでいっぱい。園での様子も細かく教えて下さるので嬉しい。・一人一人の良い所をきちんと見て下さり感謝している。・うちの子は親に対しての依存心が強く、入園してからとても心配だった。先生方の理解のおかげで親子共々、安心して園に通うことが出来ていることに感謝。先生方も担任以外の先生も子どもを理解しようとして頂き、接して頂くことで子どもみんなの先生が大好きになった。・担任だけでなく園の先生方が子ども達と交流を持っているのが良い。・バス通園でもその日の様子を教えてもらえるのでとても助かる。・どの先生もクラス以外の子ども様子を理解されている姿が見られて安心できる。・子どもの事をよく見ていてもらえると思う。・たくさんの外遊び、お友達との交流が多く、子どもの心の成長が良くわかった。・縦割り保育を期間限定で行うのが子どもにとって大きいとおもった。お兄さんやお姉さんと過ごす楽しさや小さい子へ対する優しい気持ちが育つと思う。・上級生との交流が盛んで本人にとって有益な経験になっている。・先生同士の連携、とれていると思う。預かりも多く、気軽に預けられて助かる。・自分の子が園でどのように成長しているか話して頂けるので家でも気を付けて見るようになった。</p>
<p>3 保育者としての資質 専門家としての能力 ・姿勢・責任等</p>	<p>A-53 B-6 C-1 D-1</p> <p>・子どもの小さな変化に気づき、良い事をした時には一緒に褒めてくれる。子どもの苦手な事を出来るようにと熱心な指導が感じられる。・子どもの様子を何かあった時、把握してくれようとしていたこと、我が子とお友達とのトラブルがあった時、両者に話を聞き、それを報告して頂けてこちらも助かった。体調不良の時もすぐ連絡してくれて助かった。・とても良かったと思う。・すごく良かったと思う。・モンテッソーリの資格を取ってとても良い体験をさせることができた。ありがとう。・誰かだけを特別視とかありませんし、一人一人の園児のいい点、改善すべき点をよく見ているなどと思う。先生は複数いるが、皆同じ姿勢で対応しているのは素晴らしい事だと思う。・責任を持って年長の指導をしていたとは思いますが、鼓笛や聖劇の出来上がりはがっかりした。待っている子どもの様子がにぎやかで普段の指導力がないように感じた。・一人一人の子に合わせた対応が行われていると思う。・いけない時には厳しく、良い時にはしっかり褒めてくれたり、甘えたい時にはさりげなく甘えさせてくれたりと子どもの細かい心の変化に合った対応してくれている。・先生方、子どもと同じ目線で優しく、でも怒るときはきちんと厳しく、親としてもとても見本になると思っている。・いつ、誰に相談してもきちんと答えてくれる安心感がある。・まだ1, 2年目の先生は細かな所まで見れていないだろうし、母親との会話にもただたどしさがあるのでプロになれるよう頑張りたい。・どの先生も優しく、細かく子どもを見て下さって信頼できる。・ケガに対する対応に問題があると感じた。・どの先生も保育者としてプライドを持ち、責任を持</p>

	<p>て「〇〇くんは家でもオムツを履いているのですか？」と聞かれて「履いていません。」と答えると「〇〇君と間違えたわ。」そして玄関のドアを「閉めて。」と一言。失礼だなと感じた。一度間違えてお弁当の必要のない日にお弁当を持たせてしまい、その事を迎えに行った時に玄関で大きな声で先生に言われ、他の親子さんに笑われた。別の日にその親子さんと別の親子さんにも言われたので間違えた自分がいけないのだが、もう少し配慮のある言い方をして頂けたらと思った。・時々お友達と何かを取り合ったり、叩いたなどと聞くがそうなった過程について相手にも説明しているのか、逆の場合の話は聞けていないのが時々気になる。</p>
<p>5 地域社会への連携 地域の自然・社会、 小学校との連携等</p>	<p>A-40 B-20 C-1 D-0</p> <p>・老人ホーム訪問は子どもにとって良い経験となったと思う。会社訪問とかもあれば良いと思う。・特に連携があったかと聞かれると少し悩むが、バザーや運動会に地域の方が参加して頂けたら子ども達も楽しめそうだと思う。・小学校の説明会への参加やサポートを行っており、良かったと思う。・良いと思う。・旭川冬まつり、旭山動物園、りんご狩り、芋掘りなど、イベント盛り沢山。子ども達にはきっと思い出に残る事と思う。写真屋さんも毎回上手に撮ってくれてとても満足している。これからも続けて欲しい。・もう少し地域との交流があったら嬉しい。・今年度は老人ホームの訪問もあり、いろいろ考えてくださっていると思う。・園外保育等でよく外の公園などに行って遊べるのは良いと思う。他の幼稚園の子どもと遊ぶ機会もある。お年寄りのサークルとか赤ちゃんに触れ合う機会を設けるのはどうか。・いろいろな園外保育に連れて行ってくれるのは良い。・野菜の収穫やいちご狩り、サイパル、動物園などいろいろ行ってくれるのが嬉しい。・年長さんが老人ホームへ訪問した事を聞いたが、とても素敵な事だと思う。ぜひ続けて頂きたい。今は小学校との交流はあるのでしょうか？もし可能ならこちらの方も検討して頂きたい。・運動会は小学校のグラウンドですごく広いのでいいと思った。・老人ホーム訪問の為、歌を家でも頑張って歌っていた。喜んでくれたのが嬉しかったようで近所のおじいちゃんにも歌を披露していた。・園外保育も多くあり、様々な経験ができて良いと思う。・近くの畑で作物の収穫など、自然に触れる機会が良いと思う。・いろいろな所へ連れて行ってもらい、写真を見ると家族と行くのとはまた違う楽しみがあるのだなと嬉しく思う。・申し訳ありませんが評価できない。どう連携しているのか分りかねる。・幼稚園行事時の自家用車のスペース確保。混雑回避の為、周辺地域で駐車可能なスペースがあれば活用したい。例えば、朝日小学校の駐車スペース活用等。・今年は老人ホームへ歌を歌いに行ったりとお年寄りの方と触れ合う機会もあり、良かった。夏に園外保育が多いと良い。・市内のイベントや施設への園外保育など多くて良いと思う。</p>
<p>6 情報公開 教育活動の情報・ クラス・園便り、 自己評価結果の 公表等</p>	<p>A-47 B-13 C-1 D-0</p> <p>・クラス便りは具体的なクラスの様子が書かれていて良かった。・わかりやすく、家で親子で行事を楽しむ心構えが出来たり、写真も1年間の思い出をたくさん撮って頂けて良かった。・園だよりとても良かった。書くのは大変でしょうね。・良いと思う。・手書きのクラス便りなど、味があってとても良いと思う。・情報もわかりやすく、細かく伝えてもらえるので助かる。・保育が忙しいのはわかるがアンケートの集計結果が出るのが遅いと思う。・毎月のクラス便りなど、手書きでいつも感心している。・園便りは月の行事がわかりやすく書いてある。クラス便りは子ども達の様子などが書いてあるので楽しく読ませてもらっている。・感染症の情報をもっと早く欲しい。・入園の時に園長先生から「いつでも様子を見に来て下さい。」と言われた事がとても安心できた。やはり参観日には子どももそれなりに構えてしまうので普段の様子を見る事が出来ることは親としても安心。実際、私も主人と一緒にマジックミラー越しに見せて頂いたが、主人もとても喜んでいて。園で頑張ろうとする姿を見る機会を下さった事に感謝。・持ち物や子ども達の行動(行事等)がよくわかるようにその都度プリントがあったのですごく良かった。・クラス便りでいろいろ情報が分かって良い。・園だよりなどは内容がわかりやすく、ひまわりは子どもの様子もわかり、子どもとの会話に役立つ。・クラス、園だよりの情報も分かりやすく、こまめに伝達されていると思う。・クラス便り、園だより、わかりやすいが、引き落としになる分と雑費袋での集金分がもう少し見やすいと良いと思う。・園便りなど幼稚園での毎日がわかるものや、シール帳の先生からの手紙が毎</p>

月の楽しみ。・お手紙を見てクラスの様子を知ることができるので毎回楽しみにしている。・旭川カトリック学園ホームページ内の聖母幼稚園ブログ活用。週単位での予定をブログ内で確認出来たらと思います。・いろいろ細かくお便りを頂いて時々親の方が忘れてしまい申し訳ない。クラス便りも手書きであたたかみがある。ノロの時の対応がもう少し早いと助かる。症状、予防方法など親への情報をもっとあると感染拡大を防ぐ一部となるかもしれない。・途中入園のせいなのかかわからないが、先生が園長先生と担任しかわからない。バスには色々な先生が乗られる訳だし、出来たら先生方の情報が欲しい。あと、自己評価とは何だかわからない。

・**その他**(上記以外の意見、今後の課題や要望、園全体の雰囲気、感想など)

- ・先生方には負担になるが、参観日が1～2日増えれば子ども達の様子や園長先生のお話を聞く機会が得られるので検討して欲しい。
- ・聖母幼稚園は全ての面で「スペシャルA」の評価を贈りたい。先生方の愛情のこもったご尽力に深く感謝。
- ・子どもを預けている立場としては先生方に感謝している。子どもも先生に話し、なにかトラブルがあった時には原因を考えて頂いていたとおもう。安心できた。
- ・少子化が進む中、心豊かな子どもが一人でも多く育っていく様、今まで通りの環境を維持して頂ければ良いのではないかと思う。3年間、本当にありがとう。
- ・全ての行事、初めての者に対してのアナウンスがもっと有ったらと思った。親同士で情報を！と言われるが、そんなに人づきあいがうまい人ばかりではないと思った。その辺は個人的に苦だった。
- ・バザーの手作り品。作るのが苦手だとよく意見が出るが、その割にバザーは毎回並んで盛況。苦手な人もいるが、得意な人もいる。ベルマークみたいに通年で募集したら数は集まるのではないかと思う。売上UPIにも繋がるから園の為にもなると思う。管理の手が増えるのは申し訳ないが・・・。
- ・今年転入してきたばかりなので、来年はしっかりと書けるようにしたいと思う。
- ・園長先生の読み聞かせ、とても楽しく聞かせてもらった。残念なのは、お母さん方のおしゃべりで所々、聞きにくかったこと。皆さんが集中して聞いてもらえる良い方法があれば良いのだが・・・。
- ・3年間お世話になった。ここまで成長してくれるとは思わず、とても感謝。妹も入園を考えているので宜しく願います。
- ・参観日や七五三の後、一緒に帰るのではなく、バスで帰宅させて欲しい。園での様子を聞かせて頂けるのはありがたいことだが、仕事等に戻る人も増えているので通常保育を行って欲しい。
- ・午前保育の日が多いように思えるので参観の後や懇談の時なども工夫して14時まで預かってもらえる日が増えたら助かる。普段から意見が伝えやすいように無記名でも良い意見箱が設置してあればいいと思う。
- ・いつも子ども達が元気に挨拶してくれる明るい雰囲気はとても良いないつも思っている。ただ、上辺だけではない本当の評価を知るには無記名がよいのではないかと思った。
- ・仕事をしている方も多いので、バザーなど大変かな・・・と思う。役員や係など大変な事を聞くとこれから仕事をするので不安。
- ・バザーで「お父さんの店」を出してみても？聖劇のDVDを業者さんが撮影して販売して欲しい。
- ・聖劇について、一つの演目を長時間にわたり見るのが少し辛かった。学年別に区切って登場するなど時間をもう少し短くしてもらえると見やすいのでは・・・。
- ・園児だけではなく、保護者にも温かい雰囲気でお話して下さる先生方にいつも癒されます。この幼稚園にして良かったと日々感謝。
- ・運動会は時間短縮、聖劇は現代風にした方が良く思う。
- ・振替休日の時等、預かり保育があると助かる。
- ・バザーに関しては時間短縮を希望する。聖劇に関しては係の親も本番、自分の子どもの出番の際、鑑賞できたらと思う。プロの撮影でDVDを販売して欲しい。

・いつも先生方の頑張りには感謝。ひとつ可能であれば、祖父母が敬老の日あたりに参観できる日があればと思う。他の園で祖父母の参観日がとてもよく、子どもも祖父母もとても喜んでいと聞いた。なかなか遠方においてこれない方がいたり、難しいのでしたら仕方ないのですが…。孫の園での様子を見られると大変、喜ぶと思う。

・給食の日がもっとあれば良いと思う。またはおにぎりの日などがあれば良いと思う。給食のフルーツを缶詰ではなく生の果物にして頂きたい。

・バザー当日のお手伝いをお父さん達にやってもらいたい。事前準備も当日も…となるとお母さんの負担が大きい。

・平日の授業参観に対して。親子で共同作業をするという企画は良いと思うが、大人が付きっきりでないと成立しない内容のもの(クッキング等)は配慮して欲しい。仕事等の理由でやむを得ず参加できない場合、子どもがかわいそうなので…。下の子が小さい方も大変そうなので。今後、認定子ども園について考えるのであれば、平日行事についてももう少し負担にならない様、配慮して頂ければと思う。

・聖母幼稚園はアットホームな雰囲気があり、縦割り保育の期間もあるので歳の違う子ども達でもみんながお友達という感じが良い。

・子どもが初めて親から離れる幼稚園生活で、親の私たちもとても不安でしたが、たくさんの事を学んで毎日楽しく通園している様子を見て本当にうれしく思っている。

・バザーなど、土日に父親が参加できる行事を充実させて欲しい。

・一年間楽しく過ごせた。先生達の明るい雰囲気は子ども達も明るくしてくれると思う。

・聖劇について。劇の種類を3パターン用意して毎年変える。年少さんのお遊戯、年中さんの音楽、年長さん劇など、学年別で何かをやって最後にみんなで何かをやってみるとか。

・年々、園児が減り、寂しい。増えると良い。いつもこの要望で申し訳ないが、バスが家の近くまで来てくれると嬉しい。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
安全管理	不審者の侵入を防ぐ目的のため、玄関の鍵をかける習慣を徹底させていくと共に、保護者の理解と協力をもとめてゆく。災害の時、2階からの避難経路を増やす検討をしていきたい。
特別支援教育	園児一人ひとりの育成歴を調査し、保護者の不安を理解すると同時に、成長の過程や発達過程を細かに観察し、個別の指導計画の作成を検討するとともに、医療・福祉の関係機関との連携をどのようにするかを検討したい。更に、当該児が進学する小学校との連携を密接にしていきたい。
園に対する保護者の満足度の把握	本学園の建学の精神に則った、独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。

6. 学校関係者の評価

・夏休み、冬休みが他の幼稚園よりも数日長い。・午前保育が多い。・聖劇も良いが、歌や踊りも見てみたい。毎回同じ内容というのも…。・長期休暇や午前保育が他の幼稚園に比べて多いと感じた。働いている人が多い中、お勤めしにくい。・明るく元気な聖母幼稚園の雰囲気はとても良いと思う。・自由でとても良いと思うが「しつけ」的な要素が少ない気がする。もちろんしつけは家庭ですべきだが、団体の中で先生から注意を受ける事も必要かと思う。・いつも幼稚園の中がきれいに掃除されていて気持ちがいい。・聖劇以外での学芸会的な行事があると良いと思う。聖劇についても年中、年少の出番を増やすなど工夫が必要かと思う。・小学校に入学する前に運動会の行事以外に少しでも良いので縄跳び、跳び箱、マット運動など活動的な事も取り入れてもらえれば良いと思う。・小学校に上がってもルールのある遊びが苦手な子(鬼になるのが嫌でルールを守れない)が増えてきている傾向にある。基本的な遊び、鬼ごっこ、ボールを使ったものなど、集団遊びを年長さんを中心に取り組むと年中、年少も少しずつ広まり易く保育全体も充実すると思う。

7. 財務状況

大手監査法人である太陽ASG有限責任監査法人(東京)の監査を受け、適正に運営されていると認められている。また、法人本部の財務状況報告により法人内各幼稚園及び学園全体の財務状況は職員の間にも周知されており、共通理解に立って効率的な運営に努めている。

☆ 振り返りとまとめ

- ・ 行事(運動会、バザー、七五三、聖劇など)へのご意見を伺い客観的に検討し、これからも職員間で検討していくよう努力してまいります。ありがとうございました。
- ・ 玄関のドアを片方閉めているのは・・・ドアを丁寧にしめる指導をし、指を挟めるなどの怪我をしないようにするためです。又、一度に大勢が移動すると転倒などで怪我をします。なにも考えずにドアを通るのではなく、自分の周りの人に気づきながら、ルールを守れるよう指導します。尚、行事の時や危機管理の面から火事災害等の事態は両開きにするよう対応しています。
- ・ 保護者の私語について・・・集団のマナーを改めていくよう私たち大人が努力をしていきたいと思います。そして、幼い子どもから指摘されて、はっと気づく事もたくさんあります。その時に、自分の間違いを認め、感謝の言葉が言える大人になりたいものです。保護者と先生は幼い子どもたちの人生の見本であるべきです。
- ・ 小さな子どもたちが安全でかつ楽しい体験ができるよう、頂いたアイデアを参考にさせていただきます。そして反省、検討、改善に努めてまいります。その上で、保護者の参加や、母会役員をはじめ、みなさまのお手伝いがなければ幼稚園行事はなりたっていないことをご理解いただきたいと思います。
- ・ 保護者の疑問や不安、苦情を受け止めながら、今後の保育の充実をはかり一層努力してまいります。又、保護者からの励ましの言葉も頂き、職員一同キリスト教の精神と理念に基づいた教育に携わっていける喜びを感じています。ご協力ありがとうございました。